

令和3年度 2年普通科 未来創造 RAP 応用 A（総探）実施要項

1 目 的

- (1) 「DSスキル」と「未来創造リサーチ&アクション・プログラム基礎」において培った力を活用し、身近な疑問をもとに適切に課題を設定し、データ分析を行い、その結果をもとにして人が幸せに暮らす社会の実現のための行動計画を策定する力を育成する。（主体的な行動力）（探究力）（思考力）
- (2) 他者と協働して多角的、複合的に事象をとらえる力を育むとともに、研究成果をわかりやすく表現する力を育む。（協働力）（コミュニケーション力）

2 実施計画

(1) グループでの課題探究

各R 探究課題の類似するメンバーを8～10班程度に編成

(2) 担当教員 教育開発部主担当：原克 副担当：志儀

各R主担当（副担任）：志儀、原克、長尾、大田、山内、遠山

情報科サポート：市本（12・13・14RにTTで毎時間参加）

(3) 場 所 探究 Lab, 図書館

(4) 実施時数・実施内容

実施月	実施週(月曜の日付)	活動概要	備考	使用する教室・場所
4月	4月12日	課題研究の手法		探究ラボ、図書室
	4月19日	テーマの候補を挙げる		探究ラボ、図書室
	4月26日	サブテーマを考える		探究ラボ、図書室
5月	5月10日	テーマについて調べる		探究ラボ、図書室
	5月24日	仮説を設定する		探究ラボ、図書室
6月	5月31日	リサーチクエスションの設定		探究ラボ、図書室
	6月7日	研究計画書作成		探究ラボ、図書室
	6月14日	研究計画書作成		探究ラボ、図書室
	6月21日	予備調査を行う、研究計画を変更、再構成する		探究ラボ、図書室
7月	7月5日	予備調査を行う、研究計画を変更、再構成する		探究ラボ、図書室
	7月12日	<u>分野別集会（研究計画の発表）</u>	授業をあつめてください	6会場
8月	8月17日	研究計画を変更、再構成する		探究ラボ、図書室
9月	9月7日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
	9月13日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
	9月21日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
10月	10月4日	関西研修事前研修		探究ラボ、図書室
	10月11日	関西研修事後研修		探究ラボ、図書室
	10月18日	分野別中間発表資料作成		探究ラボ、図書室
	10月25日	<u>分野別中間発表（再構成された研究計画書と予備調査の結果発表）</u>	授業をあつめてください	6会場
11月	11月1日	中間発表を受けて、研究の軌道修正、再開		探究ラボ、図書室
	11月9日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
	11月15日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
	11月22日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
12月	12月6日	調査、実験を行う		探究ラボ、図書室
	12月13日	スライド作成		探究ラボ、図書室
1月	1月11日	スライド作成		探究ラボ、図書室
	1月17日	プレゼン練習		探究ラボ、図書室
	1月24日	プレゼン練習		探究ラボ、図書室
2月	1月31日	<u>分野別成果発表会（代表選考）</u>	授業をあつめてください	6会場
	2月7日	研究レポートを作成する		探究ラボ、図書室
	2月14日	研究レポートを作成する		探究ラボ、図書室
3月	3月7日	研究レポートを作成する		探究ラボ、図書室
	3月14日	アクションプランを策定する		探究ラボ、図書室
	3月22日	アクションプランを策定する		探究ラボ、図書室

(5) その他 ①物品貸出：※Windows Surface を使用する。

※実験で器具等を使用するときは教員と相談し、可能な範囲で実施

②分野別成果発表：普通科全Rを分野別に分け、簡単なポスター形式で発表

※優秀なものを分野別代表とし、2月9日（火）のSSH成果発表会の代表とする。

③発表会：1月31日 発表時間10分＋質疑応答5分

※マイプロジェクトアワードなどへの参加も検討する

④行動計画書の作成：各自で探究内容と3年時の行動計画をまとめる。

⑤その他：校内発表会の論文集を作成し、オープンハイスクールで全参加者に配布